三 木 市 株式会社みなと銀行

三木市とみなと銀行との「地方創生に関する包括連携協定締結」について

~地方創生に向けた官民連携の取組強化~

三木市(市長 仲田 一彦)と関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行(頭取 服部 博明)は、相互に連携・協力して三木市の地方創生に取り組むため、「地方創生に関する包括連携協定」を締結しましたのでお知らせいたします。

みなと銀行は、三木市で営業を開始してから 100 年以上の歴史を有し、また昨年には三木市を含む北播磨地区におけるメーンバンク調査(帝国データバンク)で、約 740 社(シェア 23%)から主力銀行と位置付けていただくなど、永年地域の法人・個人のお客さまに、ご愛顧を頂いております。

本件は、地域との関係を更に深め、地元のメーンバンクとしての業務をより拡大するために、締結するものです。

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済 の活性化に取り組んでまいります。

1. 協定の目的

三木市およびみなと銀行は、互いの資源を活かした協働による活動を推進し、緊密な相互連携により、市民サービスの向上及び地域の一層の活性化を図る。

2. 連携協定の内容

- (1)地域産業の活性化に関すること
- (2)まちの活性化・観光の振興に関すること
- (3)定住・移住の促進に関すること
- (4)子育で・教育に関すること
- (5)市政のPRに関すること
- (6)その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること
- ※ なお、本協定の趣旨に鑑み、双方が連携・協調することで意義があると考えられる事項に ついては、上記に限らず幅広く取り組んで参ります。

[参考]みなと銀行の他の自治体との連携

- 2013年5月 神戸市と「神戸医療産業都市の推進に関する協定」を締結
- 2016年2月 兵庫県と「産業振興にかかる連携協定」を締結
- 2017 年 6 月 小野市と「包括連携協定」を締結
- 2017年6月 姫路市・三井住友銀行と「ひめじ創生戦略・播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの推進の連携協力に関する協定」を締結
- 2017年11月 兵庫労働局(厚生労働省)と「働き方改革についての包括連携協定」を締結
- 2018 年 4 月 神戸市と「産業振興にかかる連携協力に関する協定」を締結
- 2018年11月 加東市と「包括連携協定」を締結